日清食品ホールディングス

NISSIN REPORT

NISSINの「今」を伝える報告書

vol. 68
中間期
2015.4.1
↓
2015.9.30
証券コード：2897

NISSIN'S NOW

安藤CEOが語る「今」そして未来

STAY HOT
いいぞ、もっとやれ。

FOCUS NOW

南米最大の市場、
注目のブラジル戦略

代表取締役社長・CEO
安藤 宏基
Koki Ando

STAY HOT

いいぞ、もっとやれ。

**国内戦略としてブランド力の更なる強化を掲げるとともにグローバルカンパニーとして
より大きな飛躍を目指すため、海外戦略にも力を入れている日清食品ホールディングス。
安藤CEOに国内事業の取り組み、海外事業拡大への展望を聞きました。**

Q まずは当第2四半期の経営環境と業績の総括をお願いします。

消費税率引き上げから1年が経ち、その影響が薄れたこともあって個人消費は持ち直しの兆しを見せています。一方で、中国経済の成長率鈍化が世界的に景気の下振れリスク要因として懸念されています。

当社グループでは2015年1月に国内で即席めん・冷凍食品などの価格改定を行い、またこのタイミングで新製品の投入や製品リニューアルを行いました。これらの施策が奏功し、またお客様のブランドへの信頼と相まって、販売数量は前年を上回るペースで推移しました。

さらに、主要新興国の経済成長率が総じて鈍化傾向にある中で、中国市場を中心に海外市場の開拓を積極的に進めています。

この結果、当第2四半期の連結業績は、売上高が前年同期比7.9%増の2,179億円、営業利益が31.8%増の124億円、親会社株主に帰属する四半期純利益が33.2%増の108億円と増収増益を達成することができました。

Q 国内では日清食品グループらしいヒット製品の登場が続いています。

ターゲットに応じた的確な製品開発とマーケティングがお客様からのご支持につながっているのだと思います。

ロングセラーブランドである「カップヌードル」は今年9月で44周年を迎え、今期も順調に売上高が伸長しています。4月下旬からシリーズ6品を順次リニューアルし、具材を充実させるなどおいしさを進化させたことでブランド価値を高め、製品価値をさらに向上させました。マーケティングについてもSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)や動画サイトなどインターネットメディアを積極的に活用することで、若い世代の注目を高めました。こうしたブランディング戦略が評価され、企業ブランド価値の向上に向けた取り組みで、優れた成果をあげた企業を表彰する日経リサーチアワード「企業ブランド大賞2015」※(日清食品＝挑戦し続ける実力者)を受賞しました。このように常にフレッシュなブランドイメージを保ち、次の世代にも愛し続けてもらえるよう進化させることは当社グループの大きなミッションだと考えています。

更なるブランド強化への挑戦として6月には「カップヌードル パスタスタイル ボンゴレ」「カップヌードル パスタスタイル ボロネーゼ」を発売しました。カップヌードル初のパスタであり、湯切りして食べるという新しい食べ方を提案した製品です。「イタリア人が認めなかったパスタ？気にせず、新発売」という

※株式会社 日経リサーチが企業のブランド価値を評価した「日経リサーチ ブランド戦略サーベイ2015」の結果に基づき、学識経験者による審査を経て大賞を決定。

広告キャッチコピーも話題となり、大変注目を集めています。

女性を主なターゲットとして開発した「カップヌードルライトプラス」は、今年3月の発売から約3ヵ月で累計販売1,000万食を突破するなど非常に好調な売れ行きを見せています。198kcalという低カロリーを実現した点やレタス約2個分の食物繊維を麺に練り込んだ点などが評価され、ターゲットとしていたこれまでカップめんをあまり食べなかった若い女性に加え、健康が気になるシニア層にも広く受け入れられています。「ラタトゥイユ」と「バーニャカウダ」に加えて9月には新フレーバーとして「和風コンソメ」も追加投入しました。

昨年発売して大ヒットとなった「カップヌードル エスニックシリーズ」も日清食品グループならではの製品だと自負しています。第1弾の「カップヌードル トムヤムクンヌードル」はタイ現地法人の協力のもと、本場の食材にこだわって開発しました。仕上げにカップヌードルブランドとしては初の別添となる、「トムヤムペースト」を加えることで本場の味を楽しめる点が、日本で増えているエスニックフードのファンにも納得をいただいています。9月には第2弾として「カップヌードル シンガポール風ラクサ」を発売しました。こちらはシンガポール現地法人と協力し、シンガポールのソウルフードともいわれる麺料理「ラクサ」の本場の味を再現しました。

そのほか、日清シスコの「ごろっとグラノーラシリーズ」も食物繊維など栄養バランスの良さが評価され、第三の朝食としてすっかり定着、シリアル市場における大型製品の地位を揺るぎないものにしています。

販売累計1,000万食突破！
「カップヌードルライトプラス」シリーズ

本場の味にこだわった
「カップヌードル エスニック」シリーズ

Q グローバル戦略の進捗状況を教えてください。

当社グループにおいてグローバル戦略は絶対の使命であると考えています。

南米ブラジルでは合弁会社である旧日清味の素アリメントス社が即席めん事業を展開し、約64％の圧倒的なシェアを持つ即席めんメーカーとして揺るぎない地位を築いています。年間約24億食の即席めん需要があるブラジル市場でさらに成長を加速させていくために、今年10月をもって完全子会社化しました。今後は当社グループの強みであるイノベーション力とマーケティング力を活かして、展開する製品ラインをより充実させ、事業拡大のペースを上げていきます。

北米においては、価格競争の影響を受けにくい体質への改善を目指しつつ、大手流通業との取り引きを強化、主力の「CUP NOODLES」が堅調に推移しています。

中国では近年景気の減速が目立ってきました。その中で即席めんの総需要は減少傾向にあります。地元の大手即席めんのメーカーも大きく売上を落としています。

しかし、当社グループでは、スタイリッシュで高付加価値・高品質さらにワンタッチで利便性の高い中国版カップヌードル「合味道」を都市部に住む1980年代から1990年代生まれの若くかつ所得の高い層の人たちをターゲットとして販売していく戦略を取ったことが奏功し、このような環境の中でも順調に売上を伸ばしています。

これに加え、為替の影響もあったことから当社グループの中国事業は当第2四半期において、売上高205億円（前年同期比15.7％増）、営業利益は19億円（13.7％増）となり、順調に推移しています。

そのほか、先行投資を進めている東南アジアなども含め2015年度の海外売上高は1,000億円超を計画しています。

Q 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします。

株主還元につきましては、配当性向40％を基本としています。

事業の収益性を高めるためにクリエイティブな仕事を通じて付加価値の高い製品を創造するように社員には常に語りかけています。

今のポジションに満足することなく、常に「挑戦」と「進化」を続けていくのがNISSINのDNAです。これからもどうぞ当社グループにご期待ください。

クリエイティブな仕事を通じて
付加価値の高い製品を創造する。

FOCUS NOW GLOBAL NISSIN STRATEGY

南米最大の市場、注目のブラジル戦略

BRAZIL

ブラジルでの更なる成長を目指す！！

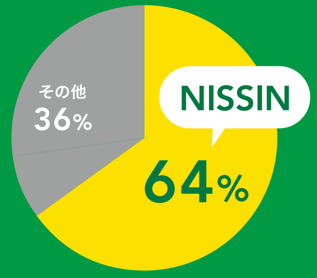
2015年10月、合弁会社である旧日清味の素アリメントス社を完全子会社化しました。同社は1965年にブラジルで設立され、1975年に日清食品が資本参加しました。現在ではブラジルの即席めんのトップメーカーへと成長しており、今後はブラジル日清として更なる成長を目指します。

成長市場ブラジル！

海外事業における最重要地域の一つとして位置づけているブラジルは、南米最大の人口を有し、1年間の即席めん需要が約24億食・世界第10位の市場です。現在ブラジル市場は袋めんが中心で、カップめんはまだわずか4%の市場しかなく、伸長の余地のある有望な市場です。今後は当社グループの強みであるマーケティング力とイノベーション力を活用し、NISSINブランドの更なる浸透を図ります。

市場シェアNO.1

ブラジル日清はブラジルにおいて約64%のトップシェアを誇る即席めんメーカーです。1975年のNissin Lámen発売以来、同社製品は着実に現地の人々の食文化に浸透してきました。今回の完全子会社化により、サポート・支援体制をさらに充実させ、同国における事業基盤の強化に取り組んでいきます。



現地ブラジルの大型スーパーで陳列されている当社製品

TALHARIM
南部を中心に売上を伸ばすパスタ製品

Nissin Lámen
地鶏味が圧倒的な人気を誇る定番製品

CUP NOODLES
カップめん市場で若者を中心に人気を集める製品

ブラジルに新たな麺文化を創る

ブラジルで麺料理といえば、イタリア移民から伝わったパスタの他に焼きそばなどがあります。こうしたブラジルの麺文化に即席めんもすっかり馴染んでおり、当社製品も大変人気があります。特にNissin Lámenは当社売上の半分を占め、圧倒的な人気を誇っています。今後は袋めんだけではなく、カップめん分野でも現地の嗜好を捉えたNISSINらしい製品を開発し、同市場を開拓していきます。

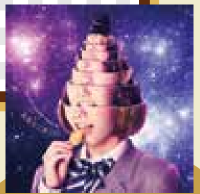
PICK UP!

人気沸騰中!!NISSINのお菓子・シリアル

50年親しまれたココナッツサブレ「おかしなイメチェン」キャンペーンを実施

発売50周年を迎えたココナッツサブレは、2015年3月20日（金）サブレの日を皮切りに、私立恵比寿中学を起用した「おかしなイメチェン」キャンペーンを実施中。発売当初からの“あきないおいしさ”をご支持いただく一方で“地味で目立たない存在”になりつつありました。そこで本キャンペーンを実施し、ココナッツサブレのイメージを一新します。第1弾はパフォーマンスユニット『五五七二三二〇（＝ココナッツサブレの語呂合せ）』を結成。顔を伏せて先行公開したミュージックビデオはわずか1週間で180万回再生を突破！第1.5弾では、メンバーの1人中山莉子さん考案のデザインから誕生した、公式キャラクター「ココ夏三郎」がプロレスに挑戦し、同キャンペーンを盛り上げました。

キャンペーン第2弾は合唱に挑戦＆限定コラボパッケージ製品を発売



「変わるべきか、変わらぬべきか」というココナッツサブレの「葛藤」をテーマに“私立恵比寿中学”扮するパフォーマンスユニット「五五七二三二〇」が合唱に挑戦。作曲家・菅野ようこ氏が楽曲提供した「ポンパラ ペコルナ パピヨッタ」を発売するとともに、「合唱」と「葛藤」をモチーフにした3種の限定コラボパッケージ製品を発売しています。また、動画コミュニティ“MixChannel（ミックスチャンネル）”にて「謎の女子高生合唱部」として中高生に人気の曲を合唱風にアレンジしたオリジナル動画を公開し、公開から1か月で再生回数は200万回を突破しました。

日清シスコ

日清食品グループの菓子事業を担う中核事業会社。1924年に設立され、菓子事業、シリアル事業を展開。主力製品はココナッツサブレ、ごろっとグラノーラ、シスコーン等々。

その他日清シスコに関する情報
URL：http://nissin.com/cisco

第三の朝食として定着、ごろっとグラノーラ

ごろっと感のあるシリアル、果実・大豆・野菜を使用し、
味や食感にメリハリをつけました。
忙しい朝でも食べて楽しい、お腹にうれしいグラノーラです。

女性やファミリー層を中心に人気を博し、今ではご飯、パンに次ぐ第三の朝食として定番となりつつあるグラノーラは、この4年で市場規模が約5倍、当中間期の売上高は前期比200％強伸張しました。「ごろっとグラノーラ」は、好みに合わせて楽しめるよう「果実」「大豆」「野菜」の3シリーズをそろえています。

3つの特徴

1 Big! ごろっとした存在感のある素材

2 Happy! 食感が楽しめるシリアル

3 Healthy! 素朴で自然な甘み

NISSIN ON THE TABLE

製品で知る「今」

皆様の食卓を彩る日清食品グループの製品群。
グループの製品を一部ご紹介します。

NISSIN 日清食品グループの製品情報はグループサイト http://nissin.com/ をご覧ください。

全国発売

01 日清食品

カップヌードル ライトプラス

チーズフォンデュ

しっかり食べ応えがあるのに、スープまで飲んでも198kcalの大ヒット女子向けカップめんシリーズから、寒い季節にぴったりな「チーズフォンデュ」を新発売します。黒胡椒とナツメグでアクセントを利かせ白ワインの風味を加えた味わい深いチーズスープは、たっぷりと入った彩り豊かな大ぶり野菜と美味しく絡みます。198kcalとは思えないほど濃いチーズスープを、是非ご堪能ください。

日清食品

日清のどん兵衛

かき揚げ天ぷらうどん

2015年10月にリニューアル発売した「日清のどん兵衛 かき揚げ天ぷらうどん」は、当社独自の真空フライ製法により実現した“サクっとした食感”の大きなかき揚げをさらに厚く食べ応えのある“鬼かき揚げ”にリニューアルしました。玉ねぎを増量した事で、甘みやうまみがより感じられ、さらに美味しくなった「日清のどん兵衛 かき揚げ天ぷらうどん」を是非ご賞味ください。

日清食品

カップヌードル パスタスタイル

和風タラコ／ボロネーゼ

2015年6月に発売した「カップヌードル パスタスタイル」は、カップヌードル初のパスタです。和風タラコは、日本人になじみのあるタラコのうまみとさっぱりとしたしその風味をお楽しみいただけます。ボロネーゼは、ビーフのコクとトマトの旨みが絡み合うリッチな味わいになりました。パスタの新ジャンル「カップヌードル パスタスタイル」を是非ご賞味ください。

02 明星食品

明星 低糖質麺 ローカーボNoodles

コンソメ味／塩バジル味

糖質だけでなくカロリーも気になるお客様に向け、ヌードル本来の味わいはそのままで、糖質を50%カットした明星オリジナルのノンフライ低糖質めんにあっさりとしたスープを組み合わせたタテ型ノンフライカップめんです。鶏ガラベースのコンソメスープ、チキンやポークの旨みをベースにバジルやオレガノなどのスパイスを加えた塩バジルスープ、どちらも美味しいスナック感覚のヌードルです。

03 日清食品チルド

日清ラ王

芳醇合わせ味噌 2人前／背脂鶏ガラ醤油 2人前

生めんなのに湯切りなしの新チルド ラ王。湯切りは面倒だけど、麺の結着防止で使用している打ち粉が付いていると湯切りしたくなるというお客様の声にお応えして、独自の麺配合技術“打ち粉いらず製法”で即席めんと同様の湯切りなしの簡単調理を実現しました。簡単調理ながら濃厚なスープと共に本格的な生ラーメンをお楽しみいただけます。

04 日清食品冷凍

日清具多

辣椒担々麺

「日清具多 辣椒担々麺」は、練りごまとすりごまを贅沢に使用した濃厚なスープが特徴の本格中華めんです。具材は、豚肉とザーサイ、白ねぎ、タケノコを炒め合わせた特製の肉みそと、きくらげ、チンゲン菜をトッピングし彩り豊かに仕上げました。別添の「花椒入り唐辛子パック」でお好みの辛さをお楽しみいただけます。電子レンジで簡単に調理ができます。

05 日清シスコ

ごろっと果実のグラノーラ ごろっと大豆のグラノーラ ごろっと野菜のグラノーラ

〈さつまいも・紫いも入り〉

「ごろっとグラノーラ」は、ごろっとした存在感のある具材とザクザクとした食べ応えのあるシリアル生地が特長で、2014年3月の発売以来ご好評をいただいています。これからの寒い季節には「ホットミルク」を掛けて、ホットグラノーラとしても「ごろっとグラノーラ」ならではのザクザクとした食感のまま、おいしくお召し上がりいただけます。

06 日清ヨーク

十勝のむヨーグルト

プレーン／ブルーベリー いちご／マスカット

1970年日本で初めて製品化に成功した飲むタイプのヨーグルト『ヨーク(65ml)』は、時代に合わせて名前やパッケージを変化させてきました。現在は「十勝のむヨーグルト」として、今年で発売45周年を迎えます。北海道十勝産の乳製品を使用し、長時間丹念発酵によるなめらかな口あたりが特長です。同製品に使用している、生きたまま腸に届く乳酸菌・L.カゼイ菌(NY1301株)は腸内フローラのバランスを安定させます。

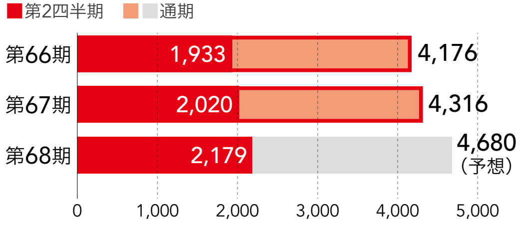
NISSIN IN NUMBERS

数字で見る「今」

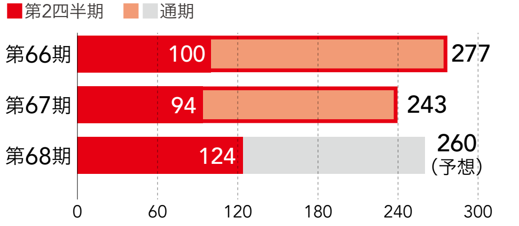
日清食品ホールディングスの主な経営指標を基に、当第2四半期の業績について解説いたします。

売上高	2,179億円	前年同期比 107.9%
営業利益	124億円	前年同期比 131.8%
経常利益	161億円	前年同期比 121.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	108億円	前年同期比 133.2%

■連結売上高　（単位：億円）



■連結営業利益　（単位：億円）



※表とグラフ内の記載金額は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

第2四半期業績報告

2015年4月～9月期における連結売上高は、2,179億円となり、前年同期に比べ160億円の増収（7.9%増）となりました。

その主な要因は、国内即席めん事業の日清食品セグメントにおいて主力製品のカップヌードルをはじめとするカップめん類の販売が好調だったことによるものです。

営業利益は、124億円となり、前年同期に比べ30億円の増益（31.8%増）となりました。これは、売上高の増加に加え、販売および製造にかかる費用が当初見込みより減少したことによるものです。経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加により、それぞれ前年同期に比べ29億円増益（21.6%増）の161億円と、27億円増益（33.2%増）の108億円となりました。

通期業績につきましては、売上高は4,680億円と本年5月に発表しました通期の業績予想から変更はないものの、営業利益は260億円（6.1%増）、経常利益は315億円（5.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は250億円（25.0%増）へ修正いたしました。この修正は上半期業績および最近の市場状況を踏まえ、また親会社株主に帰属する当期純利益は経常利益までの変動要因に加え、NISSIN-AJINOMOTO ALIMENTOS LTDA.の追加持分取得および連結子会社化に伴う段階取得に係る利益によるものです。

株主還元

当社は、常にグループ収益力の強化に努め、企業価値向上と株主の皆様に対する適切な利益還元を行っていくことを最重要経営課題と認識し、連結業績や今後の資金需要を勘案しながら、継続的かつ安定的な利益還元を行っていくことを基本方針としております。

株主配当金につきましては、本年5月に発表しました通り、第2四半期末の配当金は前期と同額の1株当たり40円とさせていただきました。これに期末予想配当40円を合わせ、年間配当は80円となる見込みです。

株主の皆様には、引続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

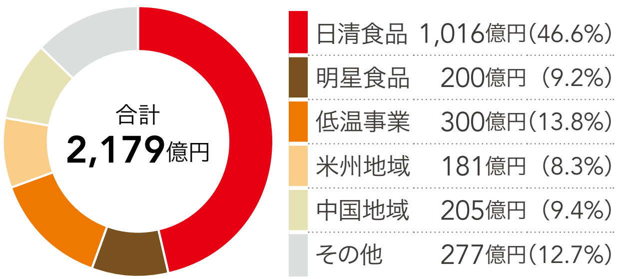
主な経営指標（連結）

（単位：百万円）

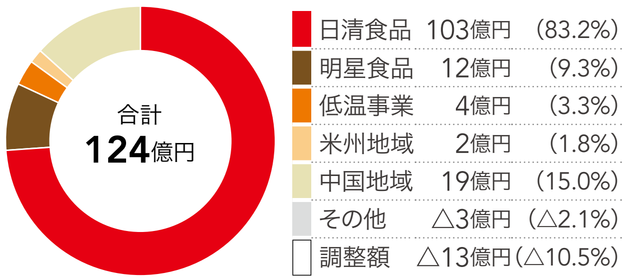
科 目	第66期 第2四半期	第67期 第2四半期	第68期 第2四半期	第68期 通期（予想）
売上高	193,258	201,974	217,942	468,000
営業利益	9,968	9,403	12,398	26,000
経常利益	13,586	13,227	16,088	31,500
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益	8,544	8,118	10,817	25,000
総資産	452,220	475,498	516,616	—
純資産	327,723	347,722	374,449	—
1株当たり四半期（当期）純利益（円）	77.52	73.65	98.13	226.79
1株当たり純資産（円）	2,885.04	3,065.29	3,318.54	—
自己資本比率（%）	70.3	71.1	70.8	—

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

セグメント別売上高



セグメント別営業利益



※グラフ内の記載金額は、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

詳しくはグループサイト「株主・投資家情報（IR）」をご覧ください。>>> http://nissin.com/jp/ir/

NISSIN WITH CSR

NISSINが「今」できること

未来のために百のいいこと
百福士 HYAKUFUKUSHI プロジェクト

百福士プロジェクト 第14弾

日清スピードランニングプロジェクト

「日清スピードランニングプロジェクト」

子どもたちの異文化理解を促進するとともに、スポーツの大切さを伝授するため、日清食品グループ陸上競技部のケニア人選手2名と日本人選手1名が、東日本大震災で被害を受けた東北3県（岩手、宮城、福島）の小学校4校を訪問し、「異文化交流教室」と「正しい走り方教室」を行います。「異文化交流教室」では、楽しく英語やスワヒリ語でコミュニケーションを取ることで、将来子どもたちが海外で活躍する人材となるためのきっかけ作りをサポートします。「正しい走り方教室」では、すべてのスポーツの基本である正しい走り方を一流のアスリートが教えることで、子どもたちに体を動かすことの楽しさを伝えます。

日清食品グループは今回の百福士プロジェクトを通じて、東北被災地の支援活動を継続して行うとともに、日本の将来を担うグローバルな人材育成と子どもたちの健やかな成長をサポートします。

そもそも 百福士ってなんですか？

日清食品の創業者安藤百福にちなんだ「未来のためにできることを実行していく」活動です。

日清食品グループでは、創業50周年を迎えた2008年から「百福士（ひゃくふくし）プロジェクト」を実施しています。

テーマは「創造」「食」「地球」「健康」「子供たち」の5つ。創業100周年を迎える2058年までの50年間に、合計で100の社会貢献活動を行い、より豊かな地球社会全体の未来づくりに貢献していきます。

NISSIN NEWS

錦織圭選手との所属契約を更新

日清食品グループは世界のトッププロテニスプレーヤーである錦織圭選手との間で2012年4月から締結している所属契約を、2020年12月31日まで更新しました。世界の頂点を目指し、熱く戦う錦織圭選手の姿勢は粘り強いハングリー精神で世界に挑むという当社グループの方針と共通するものです。今後も錦織圭選手の挑戦をサポートしていきたいとの考えから、このたび所属契約を更新しました。

2つの“ギネス世界記録®”をW達成!

日清食品株式会社がカップヌードルを使った2つの“ギネス世界記録”に挑戦する「Wギネス世界記録チャレンジ」を実施し、「Largest packaged product pyramid」と「Fastest time to build a 20 instant noodle cup/bowl pyramid」の2つの新記録を樹立しました。1つ目は日清食品グループ社員（433名）が57,155個ものカップヌードルを積み上げ、高さ7.4m、69段の「カップヌードルピラミッド」を完成させたものです。2つ目はカップヌードル20個をピラミッド型に積み上げる最速タイムを競うもので、優勝者は6.54秒のギネス世界記録を樹立しました。

ご案内

（1）株式に関するお手続きについてのお問合せ先について

株式のお手続きに関するお問合せ先

お手続内容＼口座の種類	証券会社の一般口座	当社の特別口座利用（※）
住所変更、単元未満株式買取請求など各種手続	一般口座など開設の証券会社	特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL0120-288-324（フリーダイヤル）
特別口座から証券会社の個人口座への振替請求	—	（同上）

※2009年1月5日の株券電子化時に株券をお手元で保管されていた株主様の株式につきましては、当社が開設しました特別口座において管理されております。特別口座で管理されております株式を一般口座（株主様が証券会社に開設されました口座）に振替えいただくことができますので、上記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部までお問合せください。

（2）電子メールアドレスのご案内

当社は株主様からのご意見を、お電話、お手紙のほかに電子メールを利用してお寄せいただくための電子メールアドレスを設けております。
当社についてお気付きの事柄がございましたら、次のメールアドレスまでご意見をお寄せください。

① 電子メールアドレス
E-mail：0120938366@nissin.com

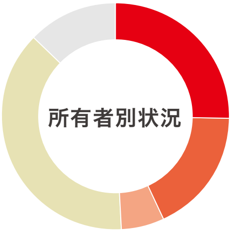
② ご連絡先
〒160-8524 東京都新宿区新宿六丁目28番1号
日清食品ホールディングス株式会社 総務部
TEL：0120-938-366（フリーコール）
（土・日・祝日および会社所定の休業日を除く9:00～17:00）

会社概要（2015年9月30日現在）

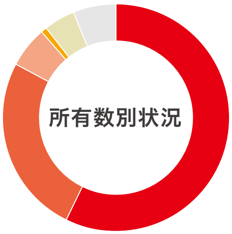
商　　号	日清食品ホールディングス株式会社 （NISSIN FOODS HOLDINGS CO., LTD.）
設　　立	1948年9月
資 本 金	25,122,718,774円
従業員数	607名（連結9,054名）
事業内容	グループ事業会社（国内・海外）への経営サポートなど

株式の状況（2015年9月30日現在）

発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式総数	117,463,685株
株主数	52,919名
1単元の株式数	100株
単元株主数	50,854名



金融機関	25.35%
外国法人	17.84%
自己名義	6.15%
その他の法人	38.15%
個人その他	12.51%



100万株以上	57.31%
10万株以上	25.66%
1万株以上	5.74%
5,000株以上	0.90%
1,000株以上	4.43%
1,000株未満	5.96%

（単元未満株式を除く）

株主メモ（2015年9月30日現在）

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間
配当金受領株主確定日	期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日
単元株式数	100株
定時株主総会	6月中に開催
基準日	3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 （公告掲載URL） http://nissin.com/koukoku/
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先および お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 TEL 0120-288-324（フリーダイヤル）
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部

日清食品ホールディングス株式会社

東京本社　〒160-8524　東京都新宿区新宿六丁目28番1号
大阪本社　〒532-8524　大阪市淀川区西中島四丁目1番1号
ウェブサイト　http://nissin.com/

Waterless Printing. Naturally.
FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C004514 www.fsc.org
VEGETABLE OIL INK